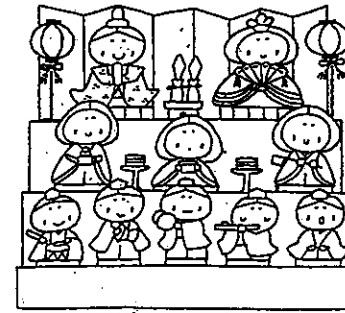


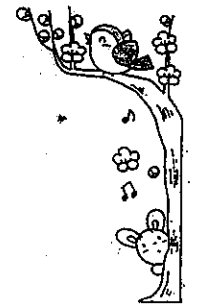
たけのこ

令和6年3月4日 北口塾 小学生通信 No.61

3月3日(日) ひな祭・耳の日	3月14日(木) ホワイトデー
3月5日(火) 啓蟄	3月17日(日) 彼岸入り
3月7日(木) 消防記念日	3月20日(水祝) 春分の日
3月8日(金) 国際女性デー	3月23日(土) 世界気象デー
3月12日(火) 奈良東大寺二月堂お水取り	3月25日(月) 電気記念日



ひな祭は、3月3日に、女の子の成長と幸せを願って行われます。家庭では、平安時代のような衣装のひな人形やその調度品を、ぼんぼりとともに部屋に飾ります。



三寒四温をくり返しながらか、少しずつ少しずつ暖かくなり、冬から春へと移っていきます。今年の桜の開花は、いつでしょうか。もうすぐ、桜前線の声も聞かれます。小学6年生の卒業式ももうすぐですね。

2月15日(木)授業の前に神田先生のご指導で「季語を使って「うた(川柳)」を作りました。先生から(2月を表す季語)と(新聞に載った川柳)のプリントをいただき、プリントを参考にして各自(8人参加)身近なもの、自分のつじやきなどノートに書いてみました。神田先生が「生あたたかい 春のよい 雪の気色の 遠い空」作ったうたのお手本を板書されました。各自ノートに書いた2~3句の中から一番いいと思う句を色画用紙に清書しました。その句を右半分の紙面に載せています。8人の清書した句を名前を書かずに神田先生が板書され、各自(8)自分を除いていい句に投票しました。一番票の多かったトップ賞は、「寒明けて あらたな命がめばえてくる」で伊藤菜里奈さんはファイルを北口塾からいただきました。あとの7人に参加賞としてノートをいただきました。裏面に今月13日誕生日を迎える長田つばささんの自己紹介と食中毒の6つのポイントを載せています。早寝・早起き、朝食をしっかり食べて、病気になるような体には気を付けて、3学期最後まで頑張きましょう。

(お知らせ)

- ・時間割が変わりました。新しい時間割(2月末にお渡ししました)でご確認ください。新中1年生(今6年生)は、3月1日(金)から3月11日(月)まで、昼(午後4時25分)から授業が始まります。3月12日(火)から夜の授業になります。集団の授業は、4課目で個別指導は、2課目です。
- ・1月26日に漢検を受験した人は、全員合格しました。

合格おめでとうございます!

200点満点で合格ラインは140点以上でした。5年生の松本尚士君は190点で合格しました。すごいです。素晴らしいです。---これからも漢字学習に取り組み、次の級も合格目指して頑張きましょう。

堅雪で歩ける状態 うれしいな (松本尚士)	朝おきると学校あることに絶望感 (徳永紗和)	ようやく卒業かすかにかおる ヒヤシンス (吉岡縁)	春雨に当たって変色 ランドセル (帯刀悠夏)	新学期 どきどきするのは 心だけ (長田つばさ)	卒業式 くるまでひまする 六年生 (徳永耀吏)	節分に 一豆まきをして いいきぶん (帯刀果澄)	虫わいて 春はいやだと 泣きさけぶ (伊藤菜里奈)
-----------------------------	---------------------------	---------------------------------	------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------

三月の花

花言葉「あなたに心を奪われた」

バラ科の落葉小高木。
五弁の紅色・白色の花が咲き初夏に実がなります。
ひな祭りの花としても有名です。

季節の味

フキ

残雪の中で黄色い大きな苞を開き、つぼみを見せてくれるフキノトウは、春を感じさせてくれます。
まだ苞を開いていないフキノトウは、そのまま衣をつけて天ぷらでどうぞ。
ちよつと苦味があります。



けいち 啓蟄とは、二十四節気の一つ。冬眠中の虫がはい出す時期。三月六日ごろ。今年は三月五日。

